

地域団体及び教育団体

(江差町町内会連合会・江差町老人クラブ連合会・各小中学校PTA会長・江差幼稚園)

2021.02.05 午後6時～午後7時30分
保健センター

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
1	感染予防対策	地域団体関係者	【コロナウイルス感染症対策事業】 ・ 事業一覧「No.34 インフルエンザ予防接種」について、道立江差病院は11月1日から接種開始で11月中旬に他の健診と一緒に当日申込したが割当ワクチン品切終了とのこと、今後の新型コロナウイルスの予防接種について確認したい。	・ 国は新型コロナウイルスワクチンは十分な供給量を確保することのこと。 ・ ワクチンの供給は薬事承認が済みしい、順次供給される。 ・ 現在のスケジュールは、65才以上の高齢者の接種は4月1日以降を予定している。	・ 令和3年3月11日現在、薬事承認されているファイザー社のワクチンは16歳以上が対象です。 ・ 国は、十分な供給量を確保すると話しています。 ・ 高齢者先行接種としてワクチンが供給されることになりました。ワクチン量に限りがありますので、今後北海道から先行実施接種対象者選定基準が示されますので、それに基つき先行接種準備を進めております。 ・ また、その後のワクチンの供給量供給時期に合わせて、高齢者から接種開始できるよう準備を進めています。 ・ 詳細が決まりましたら、随時、ホームページ・広報紙・チラシ等で情報提供いたします。	健康推進課
2	感染予防対策	地域団体関係者	【集会施設の整備について】 ・ 各町内会・自治会の集会施設の換気対策（網戸、換気扇等）は十分なのか確認したい。	・ 毎日のように出入りし、長期間滞在する施設である小中学校は、換気対策として網戸の設置をおこなった。 ・ 集会施設は、すべての窓に網戸を設置する考えはないが、不足する箇所があれば、予算の範囲内で設置を検討する。		町民福祉課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
3	学校感染 予防対策	教育団体関係者	【学校行事について】 ・ 今後の運動会、学習発表会などの通常授業以外の行い方や実施時期などはどう考えているのか。	・ 昨年来、小中学校では新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～等に基づき、各種対応を行っている。 ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大により令和元年度から令和2年度にかけて実施した臨時休業の影響に対し、登校日の設定や分散登校の実施、時間割編成の工夫、長期休業期間の短縮に加え、学校行事の重点化などを通じ、学びの保障に取り組んでいる。 ・ 現段階で次年度の学校行事に関し、答えられる状況にはないが、地域における感染状況等を踏まえ、感染症予防対策の徹底の下で、学校行事のあり方を含め学びの保障に努めていく。	・ 直近の校長会議において、各種行事等については、通常年により近い形と感染症の拡大を想定した形の双方で検討を進めるよう指示しており、各学校では実施体制や規模等を含め検討を進めています。	教育委員会 学校教育課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
4	感染予防対策	地域団体関係者	【感染予防支援について】 ・ 事業№34のインフルエンザ予防接種支援の12, 275千円とあるが、これは65歳以上だけか。	・ 支援対象者は、65歳以上と中学生以下の助成を行ったが、ワクチンの供給量が決まっていることから、対象者のすべてが受けている状況ではない。		健康推進課
5	感染予防対策	地域団体関係者	【ワクチン接種について】 ・ 新型コロナウイルスのワクチンについても65歳以上と15歳以下が対象となるのか。	・ 基本的には、全町民が対象となるが、2回接種をしなくてはならないため、時間がかかるので、重症化しやすい人から順番に接種をする。 ・ 65歳以上から接種をして、順次範囲を広げ、最終的には全町民が接種となる予定。	・ 令和3年3月11日現在、薬事承認されているファイザー社のワクチンは16歳以上が対象です。 ・ 国は、十分な供給量を確保すると話しています。 ・ 高齢者先行接種としてワクチンが供給されることになりました。ワクチン量に限りがありますので、今後北海道から先行実施接種対象者選定基準が示されますので、それに基つき先行接種準備を進めております。 ・ また、その後のワクチンの供給量供給時期に合わせて、高齢者から接種開始できるよう準備を進めています。 ・ 詳細が決まりましたら、随時、ホームページ・広報紙・チラシ等で情報提供いたします。	健康推進課
6	感染予防対策	地域団体関係者	【感染予防対策について】 ・ 集会施設の換気対策について、水堀町の集会施設なのだが、網戸等が不十分な状況である。利用頻度が多い集会所に、網戸等の整備をお願いしたい。	・ 町有集会施設の換気対策で、この機に網戸等の整備をしてほしいということだが、町の全体予算もあることから、他の事業との兼ね合いや優先順位を考え対応する。	・ 水堀の集会施設とは、町所有の水堀コミセンではなく、町内会管理の「水堀会館」の網戸等の整備依頼と記憶しています。町内会管理の集会施設の網戸整備については、考えておりません。	町民福祉課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
7	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 水堀町内会は、昨年事業がほとんどできなかったことにより、予算が多く残り、その予算を利用して、今年1月に30枚入りのマスクを170箱くらい購入し、2月初めに町内会会員に配布し	- 町内会の果たす役割は、とても大きく、見守りや町内美化活動等いろいろなところで協力をもらっているが、その活動自体ができない状況であり、町内会員自体もプラスになる活動が見えない状況にあると思う。 - そのような状況をどこの町内会も抱えている。町内会活動の維持や、住民に必要とされる物にしなくてはならないので、町としてどのような方策があるのか考えさせていただきたい。	- 町内会活動は、地域住民にとって必要不可欠です。 32町内会での困りごとや活動の維持停滞に繋がらないよう、町内会連合会事務局と町で協議してまいります。	町民福祉課
8	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 - 町内会活動が、昨年からほとんどできていない状況で、役員会も開催できていないことから、本来役員会で決める内容も、決めることができない状況にあり、行事もできない状況にあった。 - 今年の総会も書面総会に対応したが、今年の実業も開催できないのではないかと状況にある。そのような状況で、町内会費を徴収となると、マスクやゴミ袋を配布して会員に還元する活動しかできないのではないかと考えている。 - 町内会で例年行っている活動の旅行会やレクリエーションができない状況で、会費を集めるのかどうかも迷っている状況にある。	- 高齢者の見守り活動について、今年は、雪が多いことにより、安否確認などの見守り活動にもつながっていると聞き、助かっている。 - 昨日も医療関係者と話して、高齢者、特に一人暮らしの高齢者が会う機会がなくなり、うつ状態になったり、体調に変調をきたしているという状況も出てきているという中では、見守りや支え合いが大事であり、町内会の皆さんの力は非常に大きなところがある。		
9	感染予防対策	地域団体関係者	【町内会活動について】 - 町内会の総会などでも、集まることができないので、書面ですべてを対応している。 - その他、町内会の高齢者に対しては、雪かきの際などに安否確認を行っている。 - 昨年函館バスから町内会にマスクの寄附をもらい、そのマスクを町内会員に全戸配布した。今年に入ってから、1袋7枚程度のマスクを議案配布の際に全戸配布した。			
10	情報周知	地域団体関係者	【情報周知事業について】 LINEを使った情報周知は、すぐに情報を得られるので良い周知方法だと思う。	LINEは、町民でもまだ使いこなせない人もいるので、現在スマホ教室という事業を実施している。令和3年度は、町内会に出向いての事業展開を考えているので、希望がある町内会は申込してほしい、直接会わなくても、連絡を取り合う等、もっと密な関係を作るきっかけづくりをできたらと考えている。		
11	町民支援	地域団体関係者	【町民支援について】 固定資産などの税金についてこれから減税すると思うが願う。		- 令和3年度の固定資産税の軽減につきましては、法律に基づき、新型コロナの影響により減収となった中小事業者等の事業用家屋及び償却資産が対象となっております。 - 一般の方につきましては、通常どおりですので、お間違えのないようよろしくお願いします。	税務課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
12	洋上風力	地域団体関係者	【洋上風力について】 - 洋上風力について、乙部町は推進しないようだが、江差町はこのまま推進の立場なのか。 - 推進するのであれば、騒音や振動の情報等を広報等を活用して詳しく周知してもらいたい。	- 洋上風力について、江差町の基本的な考え方は、推進の立場で進める。 - その理由は、自然エネルギーへ転換していく社会を作っていくため、江差町が協力できることは、協力していきたいと考えている。 - 私自身は、原発をなくす社会を作っていくべきだと思っている。 ただし、洋上風力がどのような影響があるのか、良い影響や悪い影響どちらもあることから、悪い影響をどのように最小限に抑えるのか。江差町の皆さんが「これならしかたない」「これならいいだろう」と思えるよう、しっかりと皆さんに示し、それが皆さんにとってプラスになるように考えていく。 - 例えば悪影響の部分では、景観について、人体に悪い影響はないのか、海の中に影響はないのか等、事業者や国と議論を重ね考えていく。 - 洋上風力は、しっかり情報提供して、皆さんに判断してもらい納得できるような形をどのように作るべきかということを考えていく。 - 近いうちに広報紙にて、洋上風力の事業がどのようなものなのか、現在檜山はどのような状況にあるのか、そしてどのような方向で進み、どのような手続きがあるのか、しっかり説明できる特集を掲載する。	洋上風力については、江差町の基本的な考え方等を令和3年3月号の広報紙にて情報の周知を実施しております。 また、4月には住民の皆さまと洋上風力に関する意見交換会を予定しております。	まちづくり推進課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
13	情報周知	地域団体関係者	【情報周知について】 町内消費について、江差町は、1人5,000円の商品券を配布したが、近隣町村は、もっと多く支援を受けている。そのことに對し、町民から不満の声が多くあるので、江差町は、他町村とは違い商店があり成り立っている町として商店への支援も必要であり、格差が生じているということを周知した方が良いのではないか。	- 商品券について、皆さんに配布し、どのような効果を求めるのか考えると、江差町としては、事業者のコロナ対策を重点的に事業展開した。 - しかし、住民からは、「隣の町はこんなにもらっているのに江差町はどうして少ないのか」という意見はある。 町としての考え方は、生活支援及び消費喚起対策として、生活支援という面では、住民の支えになるが、今のような不安を抱えた状況で商品券を配布した場合、普段現金で払っているものを商品券で支払い、その浮いた分は、心理的に貯蓄しておくのではないか。 そうなると消費喚起にはつながらない。特に現在までの商品券の使い方は、大型店舗に偏っている状況であり、生活支援の面では、良いが、皆さんに広くと考えた場合は、難しい部分がある。 - 消費喚起の効果は、支出をしない、抑えようという考えが強い時期であることから、商品券を配布しても、普段と違う使われ方はされない。 また、隣の町のように配布したとして、江差町では、隣の町よりも多い予算を組む必要があること、その効果は反映できるのかなど、事業内容の効果を見極めたうえで実施することを考えている。 - 江差町は、効果のある使われ方、必要な人に届くような支援策を考えて実施している状況にある。		
14	感染予防対策	地域団体関係者	【老人クラブ活動について】 - 町内の老人クラブ連合会の加盟団体は24団体あるが、各団体がどのように活動しているかは把握できていない。 - 老人クラブ連合会は、総会などの活動はできず、書面会議での活動しかできていない状況にある。 - 水堀の老人クラブは、花壇の整備だけはできたが他の活動はできなかった。総会も、書面開催となった。 - 総会を書面開催したが、その他の活動は何もできなかったことにより、老人クラブは、活動を何もしなくてもやっていける団体ではないかというイメージを会員に持たれるのではないかと心配している。 - 令和3年度の水堀の老人クラブの会費は、令和2年の繰越金を利用して、令和3年度は徴収しないことを決めた。			

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
15	団体運営維持	地域団体関係者	【老人クラブ運営助成について】 町の老人クラブへの助成は、今までどおり対応してほしい。	老人クラブ連合会への支援助成は、これまでどおり考えている。		
16	事業配分	地域団体関係者	【コロナ対策事業費について】 コロナ対策事業で、町持ち出しの5千万円はどの事業で使ったのか確認したい。	5千万円の町の持ち出し分は、どの事業とは言えないが事業№.4 1 の新生活様式対応支援助成の1億円は、当初5千万円だったが2度補正を行い、計5千万円を追加している。大きなところでは、この事業となる。 他にもいろいろな事業に町単独費は使われているので、この事業のために5千万円を使用したとは言えない。		
17	感染予防対策	地域団体関係者	【老人クラブ活動について】 - 豊川町の老人クラブについても、去年1年間活動ができなかった。 4か月に1度各会員の誕生会を行っていたが、それもできなかったが、その誕生会対象者に紅白饅頭を渡す決まりがあることから、対象者各家庭を1軒1軒訪問し渡した。 それに合わせ、訪問した際に声がけの実施を行った。 - 今年は雪が多いことから、雪かきの際に話をするということに心がけてきたが、他の町内会や老人クラブの情報がないので、それらの情報が得られるような体制づくりが必要だと感じた。 - その他、家の中にいて外から来た人がいた場合、マスクはしない人が多い。 - 家の中で過ごしている状況でマスクをしないというのは仕方がないが、来客があった場合もマスクをしないで対応しているということであって、外出時は、きちんとマスクをするように伝えている。	- 話の中で、マスクをあまりしない人がいるということが気になったのだがどのような状況か。 - 家の中で、常にマスクをするのは、現実的ではないので仕方がない。 外出時は、マスクをするように声がけをしてもらいたい、このことに対して、広報等紙媒体での周知が一番良いのではないかと思う。		
18	感染予防対策	地域団体関係者	【情報周知について】 (町長質問①に対する回答) チラシの方が目につきやすいのではないか。	【町長質問①】 新型コロナウイルス情報について、広報紙面で周知するのと、チラシ等で周知するのはどちらが見てもらえるか。		
19	感染予防対策	地域団体関係者	【情報周知について】 マスクは、柏団地町内会では、町内会会報などで外出時はマスクをつけるように周知している。			

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
20	感染予防対策	地域団体関係者	【感染予防対策について】 ・ 自家用車等で、外に出る人で車内でのマスクの着用状況はどうなのか気になる。	・ 車でどこかに行くという状況なので、車内での着用はわからないが、買い物に車から出る場合は、着用してもらうのが良いのではないかと思う。		
21	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	【感染予防対策した上での学校行事について】 ・ 通常事業は、知恵を出し合ってコロナ対策の徹底を図り、なんとか授業を実施してきた。 しかし、学校行事で大きな運動会と学習発表会は、令和3年はどのようにするのか保護者、先生たちと協議している状況である。 ・ 去年は、運動会は外で行い、開催時間を通常の1日開催から午前中開催に短縮し、弁当も飛沫等の観点から「なし」として開催できた。 ・ 学習発表会は、現状、狭い体育館に、児童、保護者が集まり演台で歌ったり、踊ったりすることから密を避けられない判断し、開催できなかった。 ・ それを踏まえて、保護者の意見を聞くと、子供たちの中でも運動が得意な子、文化芸術系の得意な子がいるので運動会だけ実施し、学習発表会を開催しないのは、運動の得意な子は見せ場があるが、文化芸術系の得意な子は見せ場がない状況となってしまう。 ・ 運動会は、去年の経験を活かすことにより、令和3年も開催可能と考えるが、学習発表会は、小学校の体育館では、親と子供を集めての開催は難しいと考える。 そこで学習発表会の開催の提案として、文化会館を活用し、教育委員会等協議を行い、9月10月11月くらいにコロナ対策を徹底したうえで、各学校ローテーションを組んで学校ごとに午前中開催にてできないか。 その部分を早めに決めてもらい、今年も学習発表会ができなかったということは防ぎたいので、保護者を含めて学校と教育委員会で協議したいと思う。	・ 運動会は規模縮小で開催できたが、文化芸術系の見せ場となる学習発表ががでなかったことについて、文化会館での開催はできないかという提案について、町としても文化会館を使用してできるのであれば開催に向けて考えていきたい。	・ 江差中学校区では、学習発表会や学校祭の会場について、文化会館を選択肢の一つとして検討を進めております。	教育委員会 学校教育課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
22	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	【学習発表会について】 (町長質問②に対する回答) - 江差小学校は、児童生徒1年生から6年生まで約120人いる。それに親や祖父母が200人くらいで、江差小学校の体育館ではすごい密な状況に見える。 - そのような中で、歌や劇はマスクをせずに行うので、小学校の狭い演台の中では、子供たちも距離を取れず、現状では実施できない。 - どうしても各学校にて開催となる場合は、学年ごとに日時をずらして開催という方法もあるが、全学年での合唱等もあるので、全学年にて一斉開催した方が良い。	【町長質問②】 - 江差小学校の学習発表会は、児童生徒、親等を含めておおよそ何人集まるのか。 → - 教育委員会も含め、どのような形で開催できるか考えていきたい。 - 町としても、去年できなかったから中止にするというのは避けるべきで、コロナ禍で、どのようにしたらできるのかを考えコロナに向かっていかなくてもいけないと考えている。		教育委員会 学校教育課
23	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	【感染予防対策した上での学校行事について】 - 江差北小中学校も、子供たちの一大行事は、運動会と学習発表会で、去年は延期中止となり、子供たちは行事がないという状況だった。 - 事前意見の「運動会、学習発表会などの実施方法、時期はどう考えているのか」に対し、現段階で次年度の学校行事について、回答できる状況にないとの回答だが、学校は、来年度の運動会の準備、協議が必要な時期になっている。 - 教育委員会からも、去年並みの運動会だと開催可能、もしくはもう少し協議させてくれという情報を示してもらわないと準備が間に合わなくなってしまう。 - 学校は、現在運動会の協議を進めており、複数の開催方法を協議している。また、北小中学校は、コミュニティースクールなので、地域の人を呼んで開催する形で去年も進めていたができなかった。 先生たちや保護者が運動会の進め方について協議する時間が無くなるため、できる限り早く教育委員会の考えを示してもらいたい。	運動会の開催が迫っている中で、教育委員会の方針を示してほしいということで、早いうちに方針を学校等にも示していきたい。	直近の校長会議において、各種行事等については、通常年により近い形と感染症の拡大を想定した形の双方で検討を進めるよう指示しおり、各学校では実施体制や規模等を含め検討を進めています。	教育委員会 学校教育課

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
24	感染予防対策 子供ストレス 対応	教育団体関係者	【子供のストレス対応について】 - 南が丘小学校も、発表会は開催できなかったが、運動会は、規模縮小で開催でき、6年生の修学旅行と5年生の宿泊研修も、状況を見ながら開催できた。 - コロナ禍での、子供たちのストレスの発散という面で南が丘小学校の敷地内にアスレチック型の遊具が設置されているが、老朽化が進んでいるので、可能な範囲で修繕等をしてほしい。	・ 子供たちのストレス解消について、学校にある遊具の改修をしてほしいというのですが、町の課題の一つとしても、子供の遊び場などについて、子育て世代からの要望が強くある。 町としては、その要望を踏まえて方針を固めて、その方針に基づき整備を進めていきたいと考えている。 基本的には、各学校にある遊具を活かし、改修する考えでいるが、いつ実施するかは少し議論等をしなければならない。 順次改修整備を進める考えでいるのでご理解願う。	・ 本年2月に策定した「江差町遊具整備方針」において、令和3年度に小学校遊具に関する児童ニーズ調査を行うこととし、令和4年度以降に老朽遊具の撤去・新設することとしております。	教育委員会 財政課 学校教育課
25	感染予防対策 学校行事	教育団体関係者	【幼稚園内の感染対策について】 - 江差幼稚園内は、コロナ禍ではあるが、マスクを付けずに過ごしている。 その理由は、学校に上がる前の子供たちなので、マスクをしてきても、自己管理ができず、その辺に置いてそこからの感染リスクも大きいと考えおり、園内ではマスクの着用をせず、手洗いとうがい、消毒を徹底することに重点を置いて指導し、対策を取っている。 - エアコン設置について、窓を開けての換気が一番良いと考え、窓を開けての換気を実施している。エアコンを設置したことによりすぐに部屋が温まるので助かっている。 - 幼稚園も行事については苦勞している。運動会は開催できなかったが、子供たちは経験を通して成長していくと考え、運動会に代わる行事としてオリンピックごっこという行事を外で2日間に分けて開催した。 - 発表会は、例年文化会館で開催していることから、コロナ対策として、歌と合奏は行わず劇と踊りのみの発表とし、各家庭の来場者は2名までとし、保護者の席は、席取りの際に密になることから幼稚園で席を決めて密を避ける対策を実施して開催した。しかし、歌と合奏を楽しみにしている保護者がいること、子供たちも一生懸命練習してきたことから、幼稚園にて3回公演で子供の年齢別の親に分け3日間で実施した。 - 町長も話していたが、コロナ禍でも中止にせず、それに代わる行事を経験させられるかということが大事だと思う。 - 子供たちの生活の中での心配は、ストレスという話もあったが、家で過ごす時間が増えている中で、ゲームやユーチューブの時間が増えている気がする。外で遊べる設備や場所の提供を考えてもらいたい。	・ 外で遊べる環境を整えてほしいという要望でしたが、江差町は、特に冬場にのびのび遊べるような環境が少ない。 江差の冬場は、外で遊ぶのが子供たちにとっても酷な状況があると思うので、そのような場をどのように整えるのか。 室内でも遊べるような拠点を作るべきと考え、かもめ島周辺に作りたいと計画を進めている。 すぐに実現はできないが、それを大きな政策課題の一つとして取り組んで行きたいと考えているので、少し時間をいただきたい。		

No	項 目	発 言 者	意 見 内 容	意 見 に 対 す る 当 日 回 答 内 容	まちづくり懇話会開催終了後の対応状況	担当課
26	情報周知・発信強化	地域団体関係者	【情報周知・発信強化について】 ・ LINE情報発信の登録人数について、904人となっているが、この人数はすべて江差町民なのか。	・ 人数は、江差町民だけではない。 集計の日付で少し誤差はあるが、全体で899人、その内江差町民は、628人、割合にすると約70%で、江差町外の人が151人で約16%となっている。それ以外は不明となっている。		
27	流出人口	地域団体関係者	【江差町の流出人口について】 ・ 道新で道南管内の人口の推移について、江差町の2019年が138人、2020年が89人という人口の流出の記事が載っていた。19年と20年の差が大きいのはなぜか、20年の流出世代の詳細をわかる範囲で教えてもらいたい。	・ 詳細の分析はできていない。 感覚としては、若い世代の流出が多いと感じる。それは、高校を卒業したら流出する割合が多いと感じるので、それをいかに食い止めるか、地域に残ってもらえる環境を整えるのか考えていかななくてはならない。また、そのための施策をもっと実施しなくてはならないと思う。		
28	冬の遊び場	教育団体関係者	【子供のストレス軽減について】 ・ 冬の遊び場について、江差町には運動公園があること、子供たちから安全に冬遊びする場がないという話を聞くことから、運動公園内に除雪した雪を集めて雪山を作って、ソリ遊びなどできる場所を作ってはどうか。	・ 一番現実味のある提案なので、町としても検討したい。	・ その年の積雪状況を勘案して、運動公園内の安全で適切な場所を選定するとともに、建設水道課と実現に向けて協議をし検討していきたい。	建設水道課 教育委員会 社会教育課
29	洋上風力	地域団体関係者	【洋上風力について】 ・ 洋上風力について、実際には何基くらい設置し、陸からどのくらいの距離に設置するのか。 ・ 景観はどのようになるのか気になるので、今後町民との懇談会等も計画してほしい。	・ 設置エリアは、上ノ国町・江差町・乙部町・熊石区・せたな町の沿岸に設置エリアを定めて、そこに何基設置するかを各事業者が計画を立て、国がその計画をみて、事業者の選別を行う。 ・ 現在一番計画が進んでいるのが、電源開発という事業所で、その事業所の計画は、陸から2から3kmに設置するという計画となっている。 ・ 町としても詳細情報を整理し、悪影響をどのように抑えるのかなどを踏まえ、判断する。必要があれば、住民説明会の開催も考えていく。	→ 令和3年4月20日修正 旧「陸から2から3kmに設置するという計画となっている」 ↓ 新「陸から2から3km <u>以内</u> に設置するという計画となっている」	まちづくり推進課